このハワイ５日間セミナーがハワイの土地で開催されることに大きな意味があります。　その偉大なる自然環境に活かされてきたハワイの住民の方々。　その先祖代々に伝わる伝統的文化と価値、今更にまた若者へも大切に伝えられています。　そしてその大切さが社会そして地域に活かされ、その地域の共同体が機能し続けています。　彼らのルーツその軸を根底に感じることが出来る、それぐらい特別な場所です。　一方で近代の日本の地域社会共同機能は逆に低下してきていると危機にある現実を踏まえて、このセミナーに参加する志高きこれからのリーダー達、少子高齢化する社会への主体性のある取り組みを期待して、そのために新しい視点へパラダイムシフト、そのように実現可能なデザインを試みました。

このセミナーは８つのセッションで構成されています。　ハワイ地域でのソーシャルワークを実践経験していただきます。　各セッションを担当するソーシャルワーカーは、それぞれのセンションで学ぶテーマに十分な経験を持つ実践者、研究者、教育者であります。　またそのリーダシップを立派にハワイ地域で果たしてきたソーシャルワーカーでもあります。　参加者一人一人が未来社会の可能性を探求出来るようにそのようなリーダーシップ精神が養われるようファシリテートしていきます。　社会変革また世の中のために貢献するそのため動くためには、まずは自身へのセルフケアにより、自己覚知、自己統制、そして自己効力感による自分戦略を実現して、その時期に万全に備えることが大事であります。　そうすることでそれは全ての経験する行いの軸となり持続可能な成果を期待できるでしょうい。

このセミナーの会場になるのは、私立大学であるハワイパシフィック大学のホノルルダウンタウンのキャンパスです。　参加いただき十分貴重な学びを得て頂ける方々として提案：日本でソーシャルワーク実践してきた在宅医や看護師、地域福祉に関わる社会福祉士または精神保健福祉士を始め、サービス業者経営者、地域ベースで活動する理学療法士、作業療法士、言語療法士、または学校の教員、そしてまちづくり地域創生関係者などです。幅広いですが、これからも日本のソーシャルワークの担い手となるすべての方が対象です。

**期待される学びと目標**

ソーシャルワーク実践1: Nathan Chang, ACSW MSW

ソーシャルワークとは？　ハワイの文化や価値＆社会環境に影響された。。。

学習テーマ：　高い専門性ある実践、その基盤・軸とは一体何なのか？

* ものごとの捉え方（パースペクティブ）を学ぶことが出来る
* 学んだ情報を知識に編集していくステップを学ぶことが出来る
* 『相手の目線に合わせ』相手の意図の引き出しすその方法を学ぶ出来る

ソーシャルワーク実践2：　Jessica Sita, MSW LSW

ソーシャルワーカー育成する専門教育とは？

学習テーマ：　高い専門性のある実践を統制する教育過程

* ソーシャルワークは学問：教育内容学ぶ事が出来る
* ハワイ地域の多様性に満ちた社会環境でのフィールド実践とは？
* ソーシャルワーク実践標準の基準とその評価方法を学ぶことが出来る

ソーシャルワーク実践3：　Social Work with Family

ハワイ地域で活躍する経験豊富なソーシャルワーカーを迎えて、家族へのソーシャルワーク実践についてリアルな実践を講義していただきます。

学習テーマ：　ベテランの実践者からソーシャルワーク醍醐味を学ぶ

* 考察・議論・振り返る
* 今までにない新しい視点を探求する
* 参加者の実践的考察を検討する

ソーシャルワーク実践４: Nathan Chang, ACSW MSW

ソーシャルワークアセスメント

学習テーマ：　高い専門性が求められるアセスメント方法

* 何と言っても基本の基本問題提起そのプロセス方法を学べる
* 何が実際に起こっているのか深く考察：分析・判断・結論を学べる
* ニーズの引き起こし：相手の意図、その意味を理解する為の方法を学べる。

ソーシャルワーク実践5： Social Work in Mental Health

ハワイ地域で活躍する経験豊富なソーシャルワーカーを迎えて、メンタルヘルスにおけるソーシャルワーク実践を講義していただきます。

学習テーマ：　ベテランの実践者からソーシャルワークの醍醐味を学ぶ

* 考察・議論・振り返る
* 今までにない新しい視点を探求する
* 参加者の実践的考察を検討する

ソーシャルワーク実践６＆７：Peter Mataira, Ph.D. & Coelho-Okada Vince Ph.D.

学習テーマ：地域のソーシャルワーク

* 地域とは？探求する：　地域の共同体機能、多職種との連携の機能、連携の実践、連携の機能の評価方法を学べる。
* 地域課題を検討する『アセスメントフレームワーク』を習得、学べる
* 目的・行動計画方法・計画の実装に至るプロセスを演習しながら学ぶ

ソーシャルワーク実践8：Coelho-Okada Vince Ph.D

これからの未来へのアクションプランを立てよう！

学習テーマ：５日間の学びを全て統制しこれからの実践に活かしていく

**お申し込み・お問い合わせ**

実施日程

11月17日（日）から11月21日(木) 　8名

募集参加限定　16名様まで

お勧めしたい対象者：

個人に寄り添う仕事にかかわる皆様

人と暮らしの制度設計にかかわる皆様

在宅医や看護師、地域福祉に関わる社会福祉士または精神保健福祉士を始め、業者の経営者、社会福祉法人など組織管理者、地域ベースの理学療法士、作業療法士、言語療法士・教員など

参加料　２０万円　（9月30日までにの申し込みの場合は１７万円）

含まれる費用（５日間の宿泊代と一部食事費）２６単位のコース講師料、訪問先への寄付、移動サービス、企画・運営費・資料費諸費）

申し込み方法については追ってお知らせします。

問い合わせ先：　[alto@kobeima.org](mailto:alto@kobeima.org)



※上のスケジュールは過去の実績に元付いて作成されたものです。

※スケジュール内容は変更することがあります。